

平成30年度 第2回用瀬地域振興会議 議事概要

【開催日時】

平成30年5月25日（金）午後3時30分～5時

【開催場所】

用瀬町総合支所 3階会議室

【参加者】

出席委員 西川功美、平井育子、山本慎介、谷本由美子、西村正雄、西村隆義、広田弥一郎、岸本美鈴、福山裕正、長谷川浩司、亀谷幸子、以上11名（敬称略）

関係課 鳥取市移住・交流情報ガーデン 移住定住コンシェルジュ 高木リーダー

事務局 沖田用瀬町総合支所長、西尾副支所長、岡本産業建設課長、谷口市民福祉課長、堀場地域振興課課長補佐

傍聴者 なし

【次第】

1 開会

2 あいさつ

3 議題・報告事項等

○ 鳥取市移住・交流情報ガーデンの事業紹介等（高木リーダー）

資料等により説明

課題等

- ・市域は広く、各地域の様子が伝わらない。
- ・観光案内は可能だが、地域の暮らしなどの情報を知る機会が少ない。
- ・お試し住宅は立地や建物がよい条件だが、住みたい場合は希望する住宅がないのが実態。
- ・住まいは今どき、暮らしは田舎暮らしというスタイルを希望している。
- ・移住する人と支援する人の話し合いが大切。
- ・地域に移住者を受け入れる体制があるか。
- ・風習や習慣の違いを受け入れることができるか。

（委員1）

地域にあるJR駅や鳥取自動車道など、鳥取市中心部への通勤通学等の利便性の高さを紹介し、若年層のニーズをとらえて、県外だけでなく県内間の移住についてもPRしていただきたい。

（委員2）

住むことが困難だった理由は何かを明らかにし、地域で解決できることであれば参考にしていけることも大切ではないか。

(委員 3)

情報交換等も必要であり、今後も地域に出向いていただきたい。

(鳥取市移住・交流情報ガーデン)

地域の情報等も紹介できるようにしていきたい。

(1) 用瀬地域振興会議視察研修について

(事務局)

予算措置について説明。

(会長)

視察研修の内容について、公共交通システムの運行例や公共施設の利活用方法等はどうか。

(委員 2)

防災無線についても関心が高いと思われる。

(会長)

防災行政無線のデジタル化に伴う集落情報伝達システムについては、現在自治会長会で研究している。

どのような方法があるかなどについて地域振興会議で研究すること等はよいと思うが、導入については自治会での判断・決定になると考えている。

(委員 4)

他の支所地域や周辺の町の調査・視察を行い、助言提案等をしてよいのではないか。

(事務局)

補助金の形態については3案が示されており、今後新たな補助制度を考えることは困難です。

また、自治会長会で研究されているところであり、改めてこの会議で1から調査研究を行うことは得策ではありません。

(委員 5)

住民に負担もあり、情報を出す側がどのような内容の情報を提供されるのか知ったうえで検討しては。

(委員 4)

地域振興会議や住民に対しての情報提供や説明がほしい。

(事務局)

自治会長会の研修をご案内する等、情報提供させていただきます。

(会長)

保育園の跡地の利用方法についてはどうか。

(委員 6)

民間利用で成功事例を視察したい。

(委員 7)

デイサービスといった福祉施設としての利用は考えられないか。

(委員 8)

高齢化が進んでおり事故等の心配もあり、地域の高齢者に運転免許の返還を勧めたいが、交通手段がないため強く言えない状況がある。乗り合いバスについても検討してほしい。

(会長)

ご意見等を参考に、事務局と検討する。

4 各課事務連絡等

(事務局)

支所管内行事予定
イベント案内、熊注意チラシ等

5 次回日程について

(会 長)

今回は、南ブロック地域振興会議との日程調整もあるため、調整後お知らせする。

6 閉 会